



IR説明会資料 (WEB版)

2021年3月期第2四半期決算



TOTETSU

東鉄工業株式会社



I .新型コロナウイルス感染拡大の影響



- ・旅客減少による鉄道分野の設備投資抑制・先送りなどによる一過性の影響を想定
- ・JR東日本工事の着実な受注に加え、新たな顧客層・挑戦分野の拡大による成長戦略を図る

緊急事態宣言	ウィズコロナ	
● 感染防止策の徹底を指示 (テレワーク・マスク・消毒液等) ● 安全安定輸送にかかわる工事は原則として計画通り継続 ● その他工事は一時的に6割程度の中断 ● 内勤者の出勤率を20%程度に制限 ● 社員・協力会社に数名の感染者 (2020年7月～)	受注／事業環境	
	JR工事	官庁／民間一般
	当社の対応課題	
	● 安全施工／工事品質の維持向上 ● 早期の情報収集・提案による確実な受注 ● 機械化／省力化／新工法開発／提案力強化 ● 2021年春～夜間保守間合い拡大への対応 (働き方改革含む)	● 受注力強化 公 共：積算精度向上、得意分野への挑戦 民間一般：営業力強化、過去顧客の掘り起こし ● 鉄道専門技術の強みを活かした民鉄／公共鉄 分野の受注拡大 ● 人材育成、採用、現場支援による施工キャパ の向上 ● ESG、SDGsへの取り組み強化



Ⅱ.決算概要（連結）

Ⅱ.2021年3月期第2四半期決算概要（連結）



（単位：億円）	'20/3上期	'21/3上期	前期比	
前期繰越高	829	796	△ 33	（ △ 4.0%）
受注高	566	496	△ 70	（ △ 12.5%）
売上高	557	562	+4	（+0.9%）
次期繰越高	877	778	△ 98	（ △ 11.3%）
売上総利益	78	93	+14	（+18.7%）
（売上総利益率）	(14.1%)	(16.6%)		(+2.5P)
販管費	36	35	△ 0	（ △ 1.5%）
（販管費率）	(6.5%)	(6.3%)		（ △ 0.2P）
営業利益	42	57	+15	（+35.8%）
（営業利益率）	(7.6%)	(10.2%)		(+2.6P)
経常利益	45	60	+14	（+32.8%）
（経常利益率）	(8.1%)	(10.7%)		(+2.6P)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	30	40	+9	（+32.2%）
（親会社株主に帰属する 四半期純利益率）	(5.5%)	(7.2%)		(+1.7P)

Ⅱ. 2021年3月期第2四半期決算概要（連結）



受注高	496億円（前期比△70億円） ■ 官公庁 42億円（△7億円） 鉄道15億円（△17億円）、一般27億円（+9億円） ■ 民間 453億円（△63億円） 鉄道420億円（△29億円）、一般32億円（△33億円） ■ 鉄道 線路部門 205億円（+8億円） 一部工事を前倒しで受注したこと等により増加 土木部門 134億円（+3億円） 首都直下地震対策（第3期）により増加 建築部門 80億円（△41億円） 前期大型案件の反動、コロナ影響（計画見直し、先送り）により減少 ■ 一般 建築部門 31億円（△33億円） 前期大型案件の反動、コロナ影響（計画見直し、先送り）により減少
売上高	562億円（+4億円） ■ 完成工事高514億円（△4億円） 官公庁 40億円（△8億円）、民間 474億円（+3億円） ■ 付帯事業売上高 47億円（+9億円） 新幹線軌道材料販売増加（興和化成）により増収
次期繰越高	778億円（△98億円） 官公庁 179億円（△10億円）、民間 598億円（△88億）
売上総利益	93億円（+14億円） 売上総利益率 16.6%（+2.5P） ■ 完成工事総利益 83億円（+12億円） （土木事業）完成工事高の増加、および引当金の戻入などにより増益（+12億円） （建築事業）不採算工事の減少、および高利益水準の維持等により微増 ■ 付帯事業総利益 9億円（+1億円）
販管費	35億円（△5千万円） 販管費率 6.3%（△0.2P）
営業利益	57億円／営業利益率 10.2%（+15億円／+2.6P）
経常利益	60億円／経常利益率 10.7%（+14億円／+2.6P）
四半期純利益	40億円／四半期純利益率 7.2%（+9億円／+1.7P）

受注高

受注高	'21/3上期	前期比
「建設事業」 土 木 建 築	百万円 37,608 12,001	△327 △6,743
計	49,609	△7,071
官公庁	4,286	△730
鉄道	1,556	△1,727
一般	2,730	+996
民間	45,322	△6,340
鉄道	42,094	△2,972
一般	3,228	△3,367
合計	49,609	△7,071
鉄道	43,650	△4,700
一般	5,959	△2,370

売上高

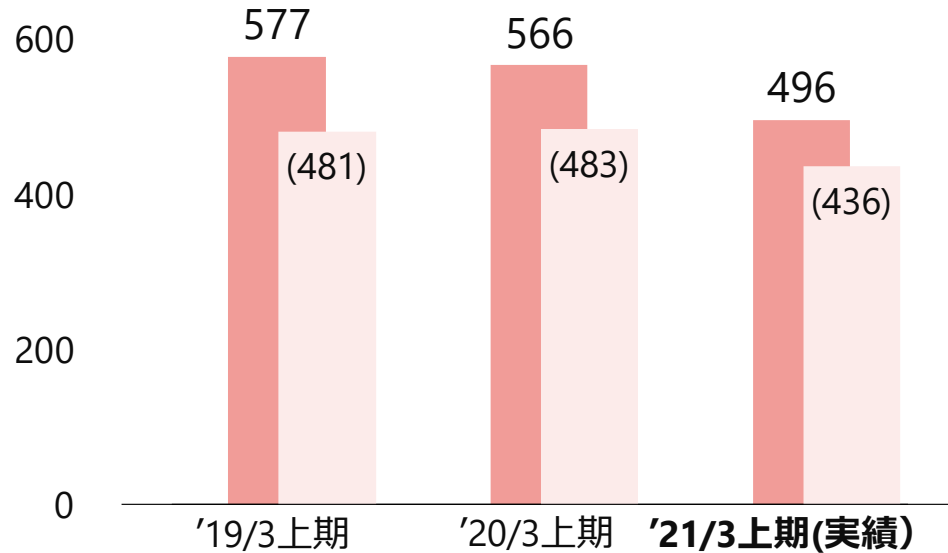
売上高	'21/3上期	前期比
「建設事業」 土 木 建 築	百万円 38,308 13,151	+4,216 △4,705
完成工事高 計	51,459	△488
官公庁	4,054	△846
鉄道	1,393	△170
一般	2,660	△675
民間	47,405	+357
鉄道	42,471	+2,652
一般	4,934	△2,294
合計	51,459	△488
鉄道	43,864	+2,481
一般	7,595	△2,970
「付帯事業」 売上高	4,750	+976
売上高 合計	56,210	+488

Ⅱ.2021年3月期第2四半期決算概要（連結）



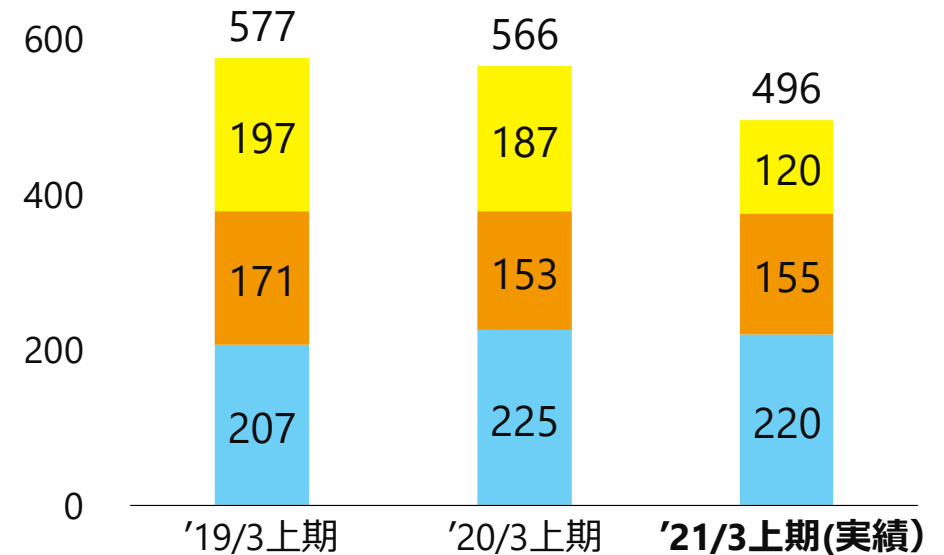
■ 受注高（内、鉄道）（億円）

■ 受注高 ■（内、鉄道）



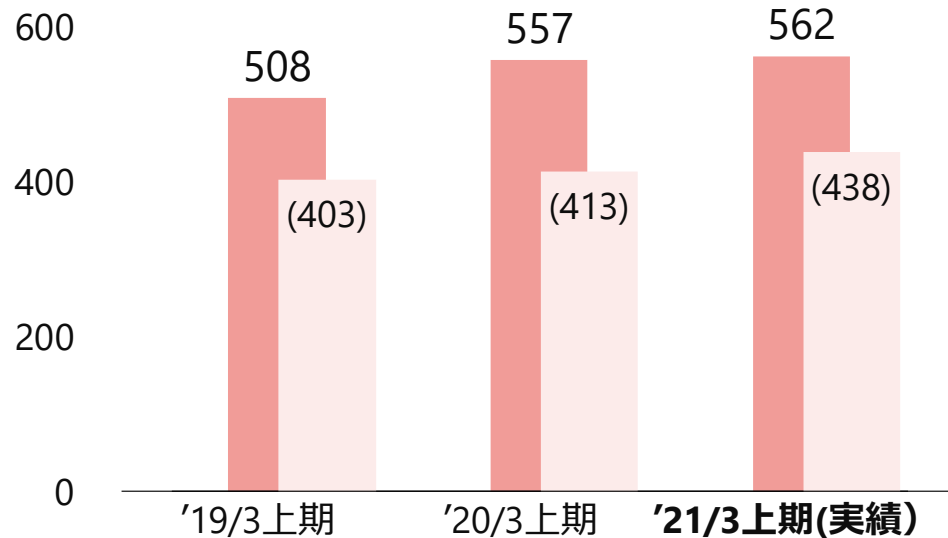
■ 部門別受注高（億円）

■ 線路 ■ 土木 ■ 建築



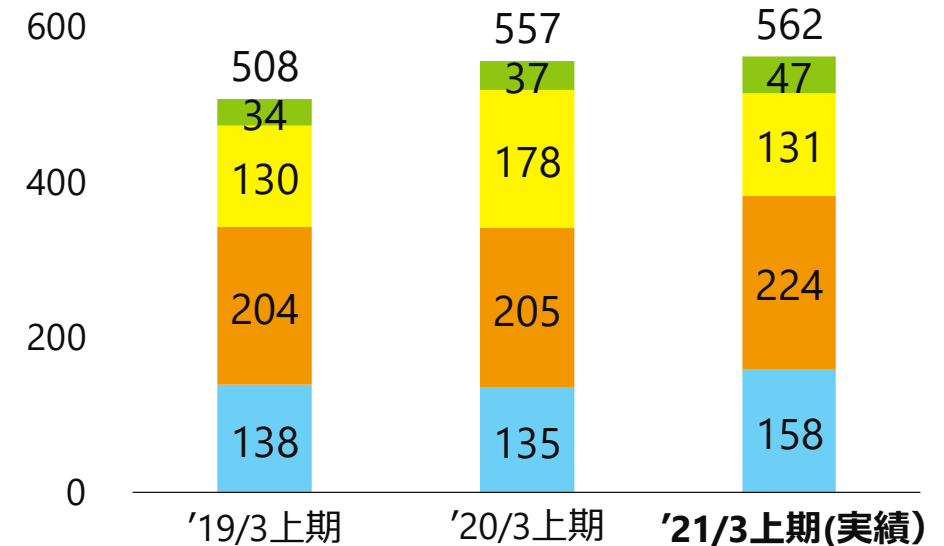
■ 売上高（内、鉄道）（億円）

■ 売上高 ■（内、鉄道）



■ 部門別売上高（億円）

■ 線路 ■ 土木 ■ 建築 ■ その他

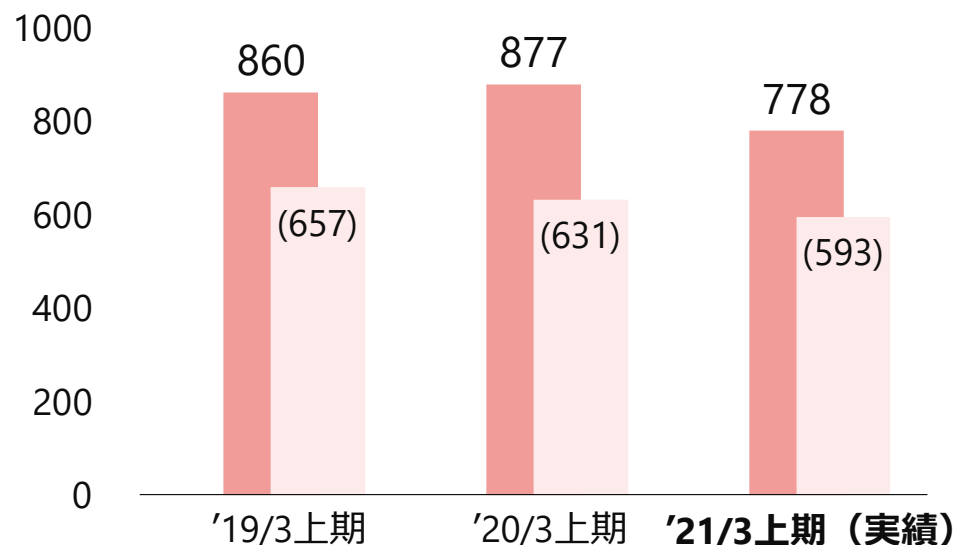


Ⅱ.2021年3月期第2四半期決算概要（連結）



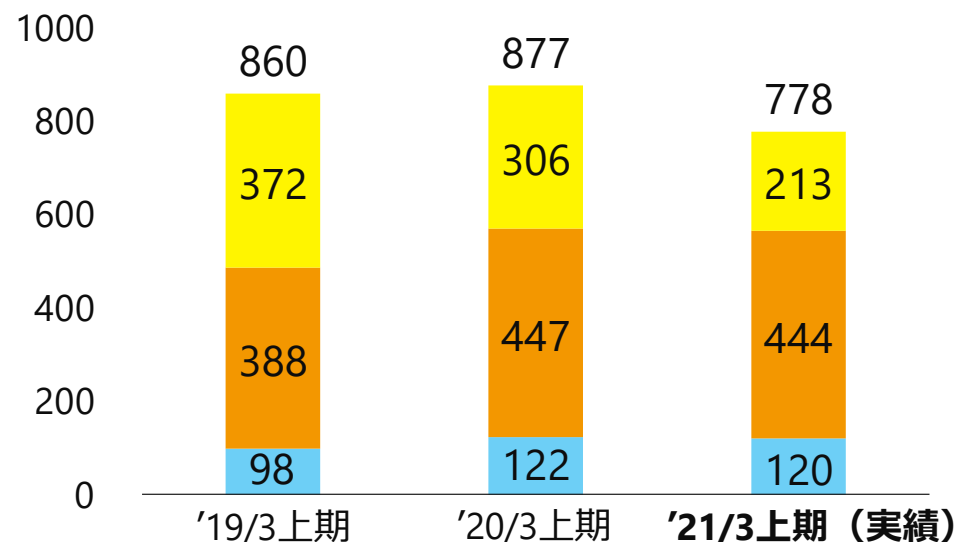
次期繰越高（内、鉄道）（億円）

■ 次期繰越高（内、鉄道）



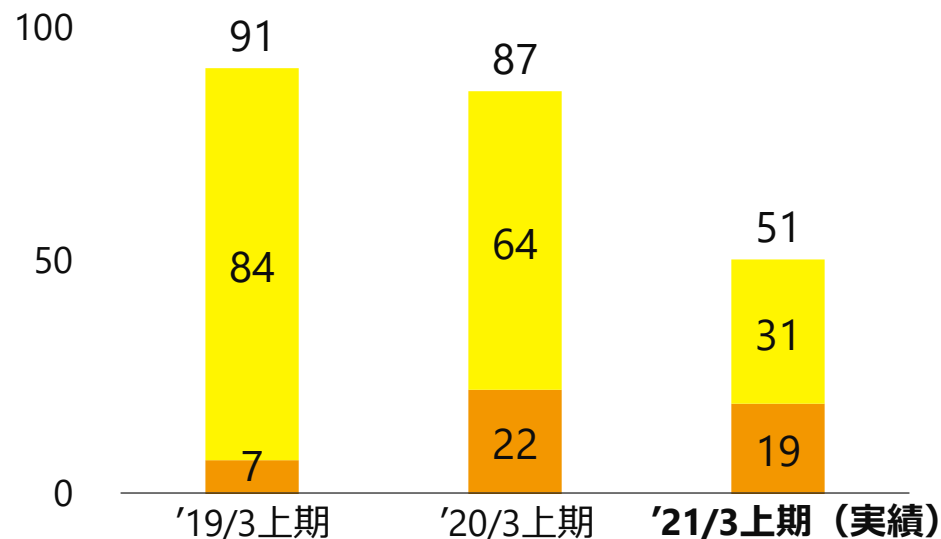
部門別次期繰越高（億円）

■ 線路 ■ 土木 ■ 建築

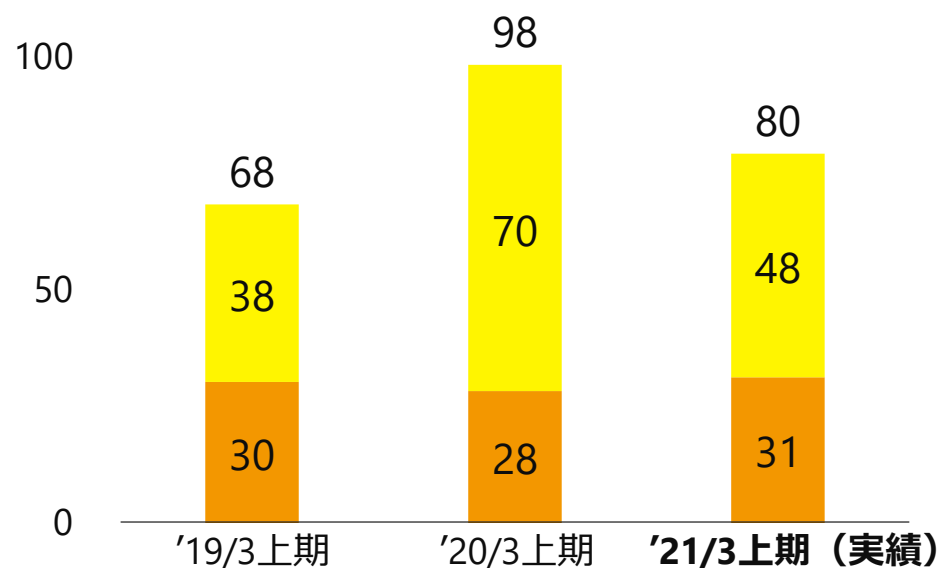


3D戦略の状況

■ 受注高（億円） ■ 土木／官公庁 ■ 建築／民間一般



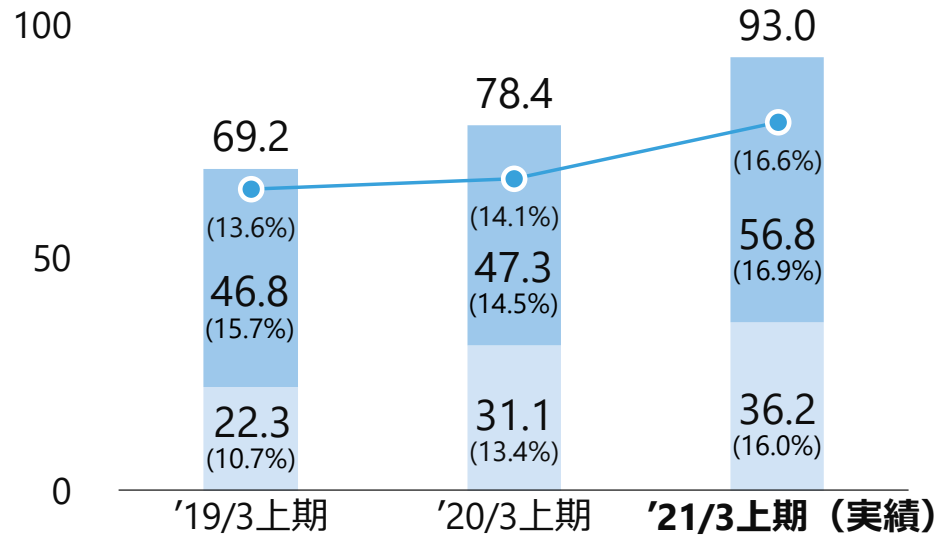
■ 完工高（億円） ■ 土木／官公庁 ■ 建築／民間一般



Ⅱ.2021年3月期第2四半期決算概要（連結）

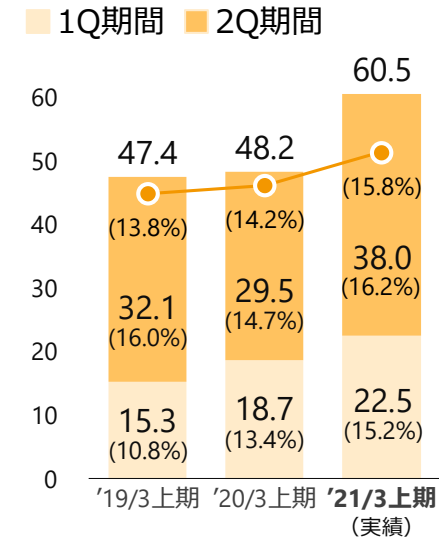


■ 売上総利益（率）（億円） ■ 1Q期間 ■ 2Q期間

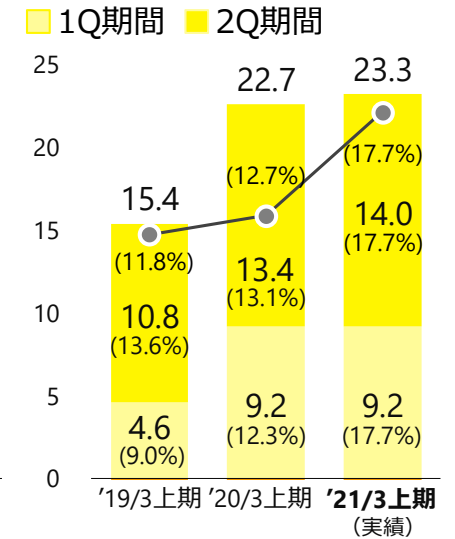


■ 完成工事総利益（率）（億円）

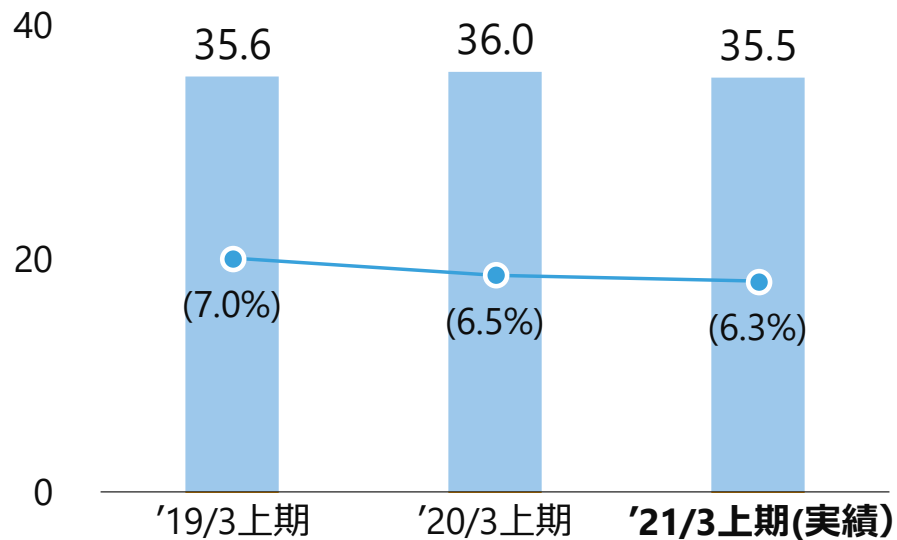
■ 土木事業※土木事業（線路+土木）



■ 建築事業



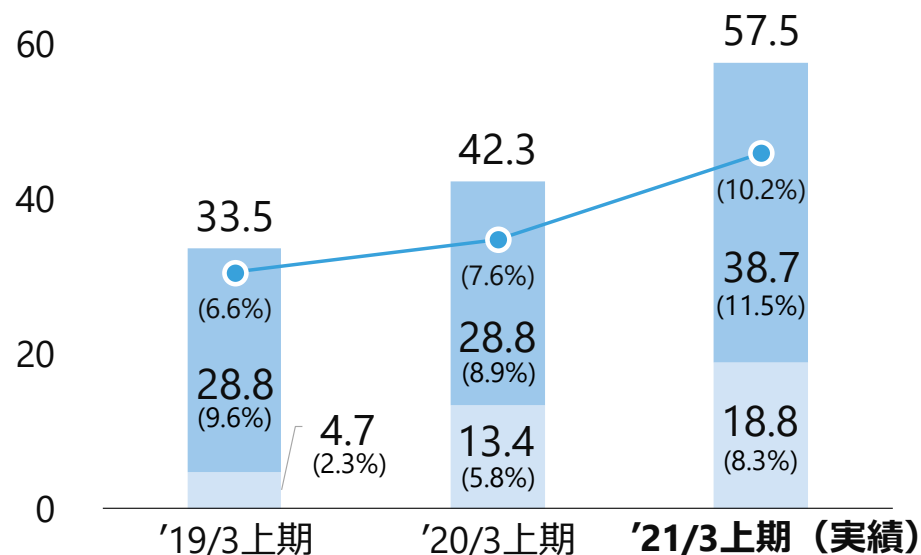
■ 販管費及び一般管理費（率）（億円）



Ⅱ.2021年3月期第2四半期決算概要（連結）



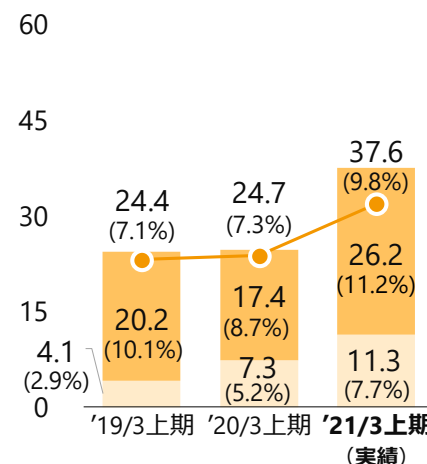
営業利益（率）（億円） 1Q期間 2Q期間



営業利益（率）（億円）

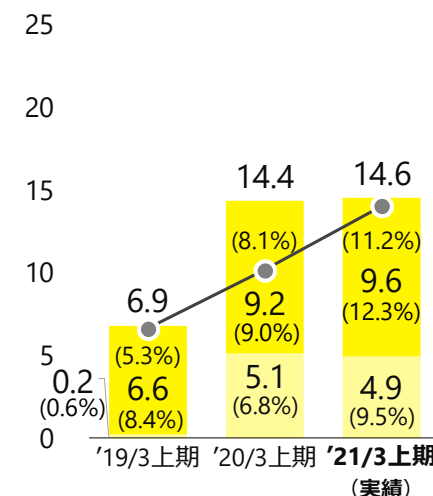
土木事業※土木事業（線路+土木）

1Q期間 2Q期間

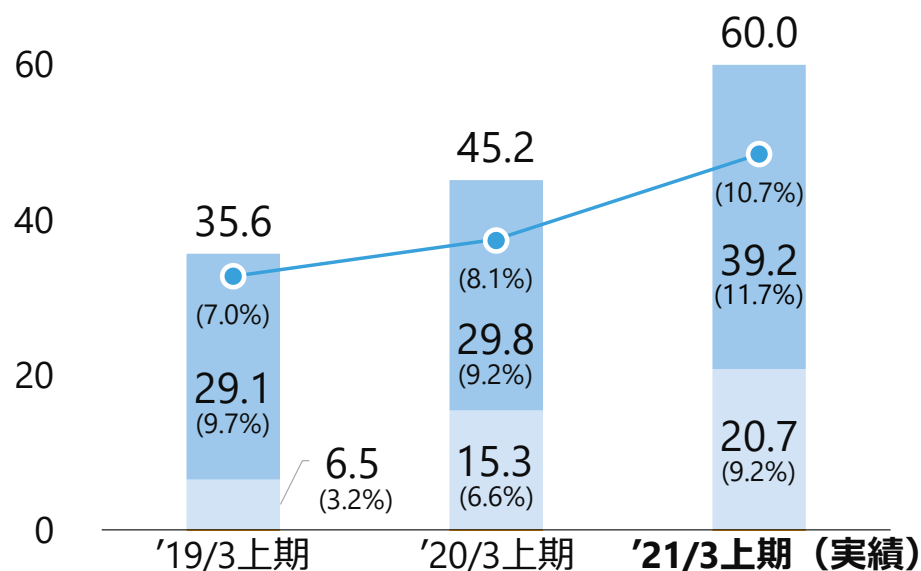


建築事業

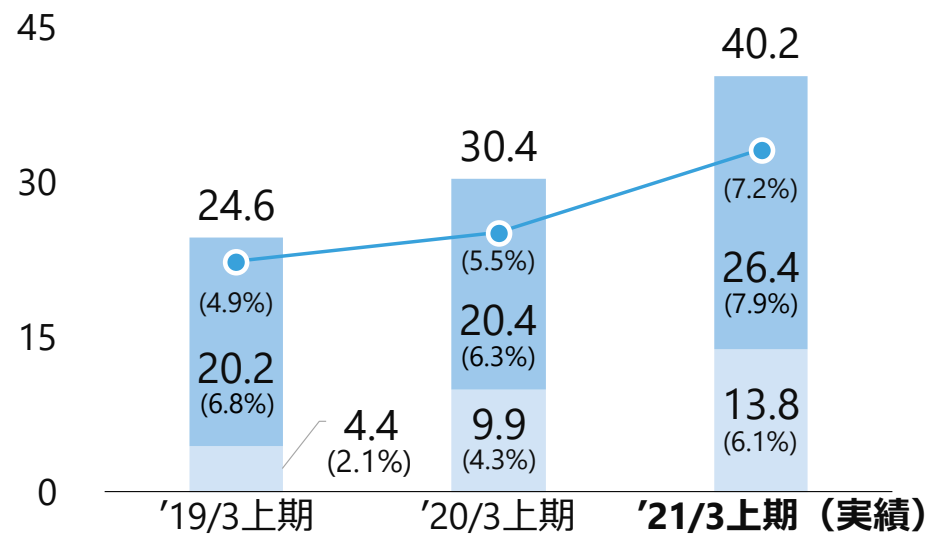
1Q期間 2Q期間



経常利益（率）（億円） 1Q期間 2Q期間



四半期純利益（率）（億円） 1Q期間 2Q期間





Ⅲ. 2021年3月期業績計画（連結）

Ⅲ.2021年3月期業績計画（連結）



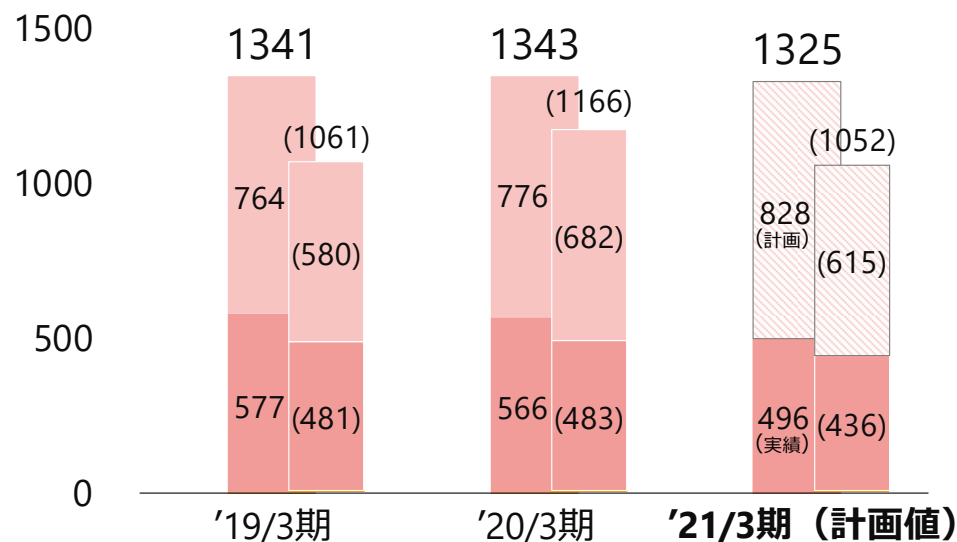
（単位：億円）	'20/3期実績	'21/3期計画	前期比	
前期繰越高	829	796	△ 33	△ 4.0%
受注高	1,343	1,325	△ 18	△ 1.4%
売上高	1,460	1,400	△ 60	△ 4.1%
売上総利益	226	208	△ 18	△ 8.1%
（売上総利益率）	(15.5%)	(14.9%)		(△ 0.6P)
販管費	77	82	+4	+5.5%
（販管費率）	(5.3%)	(5.9%)		(+0.5P)
営業利益	148	126	△ 22	△ 15.2%
（営業利益率）	(10.2%)	(9.0%)		(△ 1.2P)
経常利益	153	128	△ 25	△ 16.6%
（経常利益率）	(10.5%)	(9.1%)		(△ 1.4P)
親会社株主に帰属する 当期純利益	106	88	△ 18	△ 17.4%
（親会社株主に帰属する 当期純利益率）	(7.3%)	(6.3%)		(△ 1.0P)
次期繰越高	796	806	+ 10	+ 1.3%

Ⅲ.2021年3月期業績計画（連結）



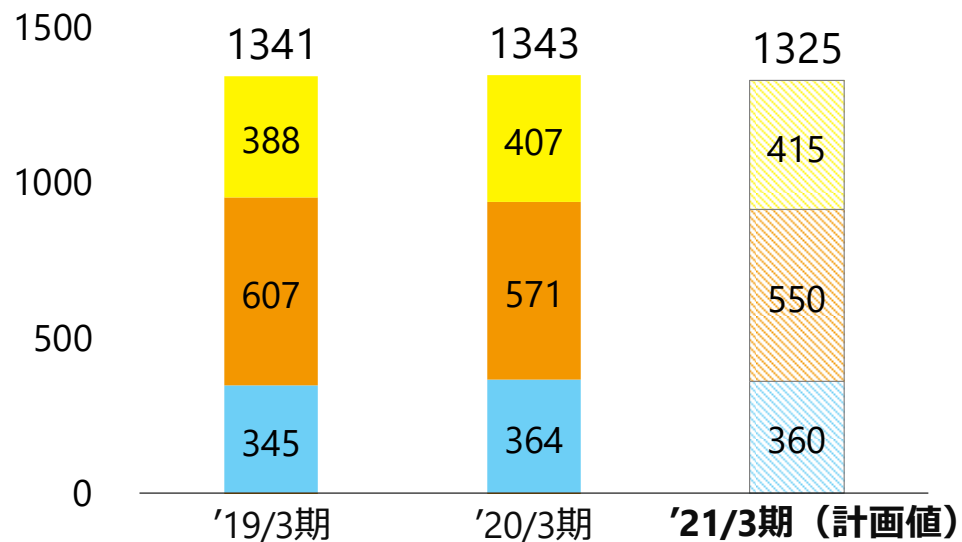
■ 受注高（内、鉄道）（億円）

■ 上期 ■ 下期



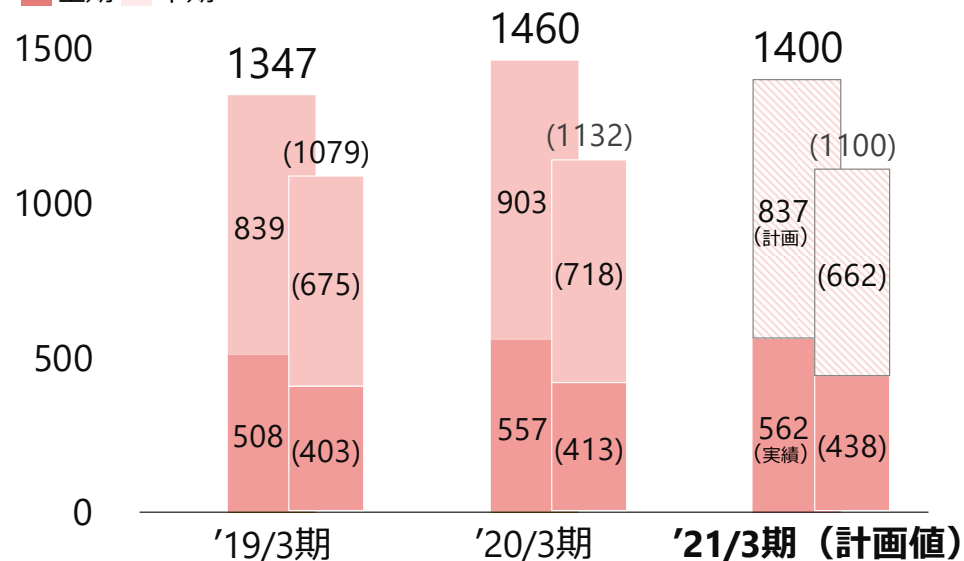
■ 部門別受注高（億円）

■ 線路 ■ 土木 ■ 建築



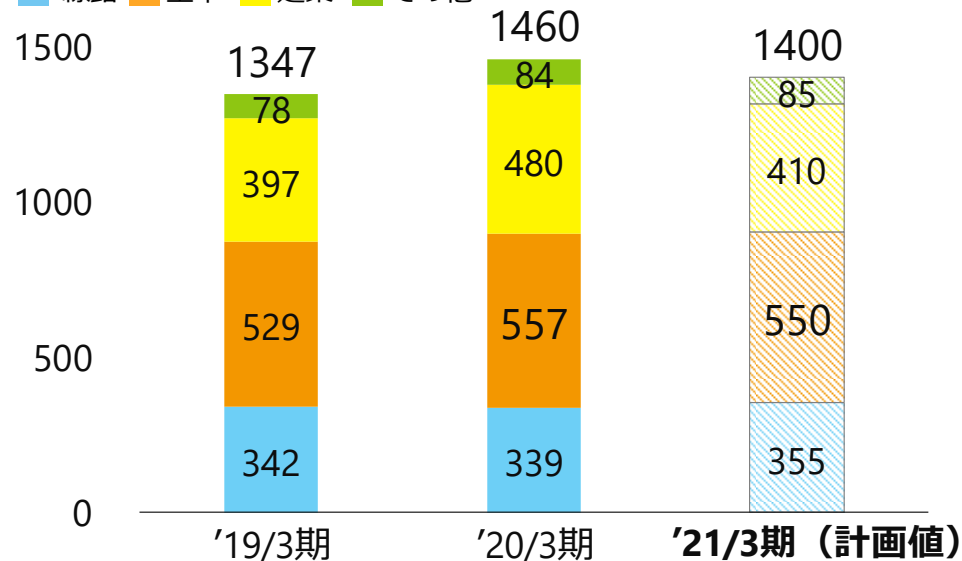
■ 売上高（内、鉄道）（億円）

■ 上期 ■ 下期



■ 部門別売上高（億円）

■ 線路 ■ 土木 ■ 建築 ■ その他

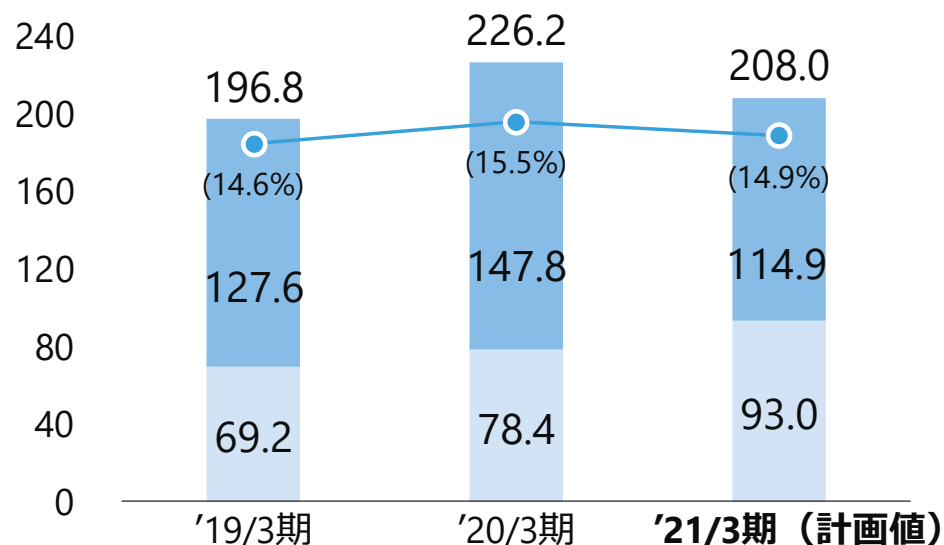


Ⅲ.2021年3月期業績計画（連結）



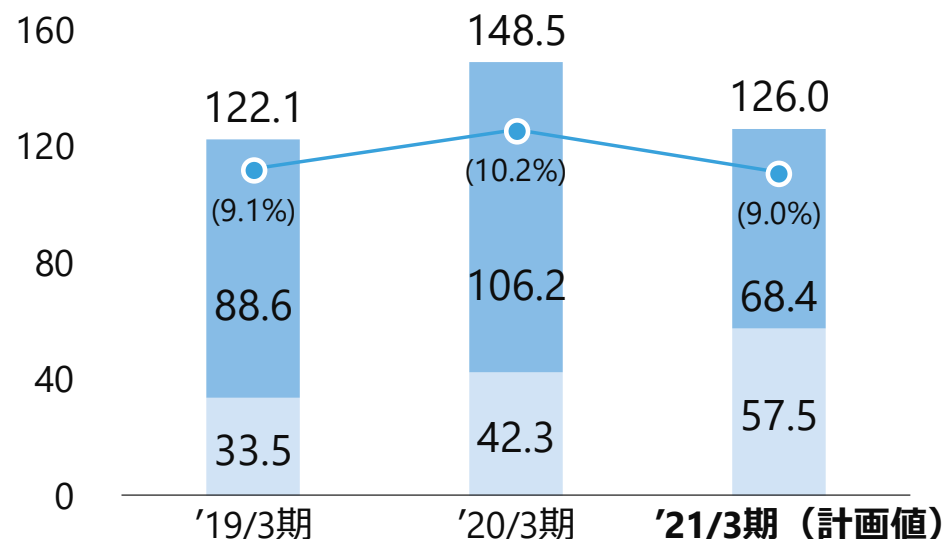
売上総利益（率）（億円）

上期 下期



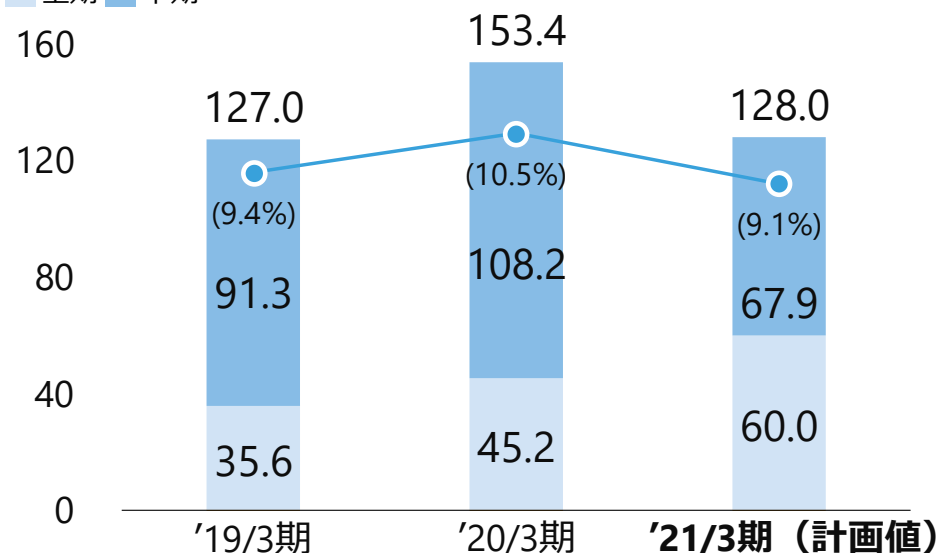
営業利益（率）（億円）

上期 下期



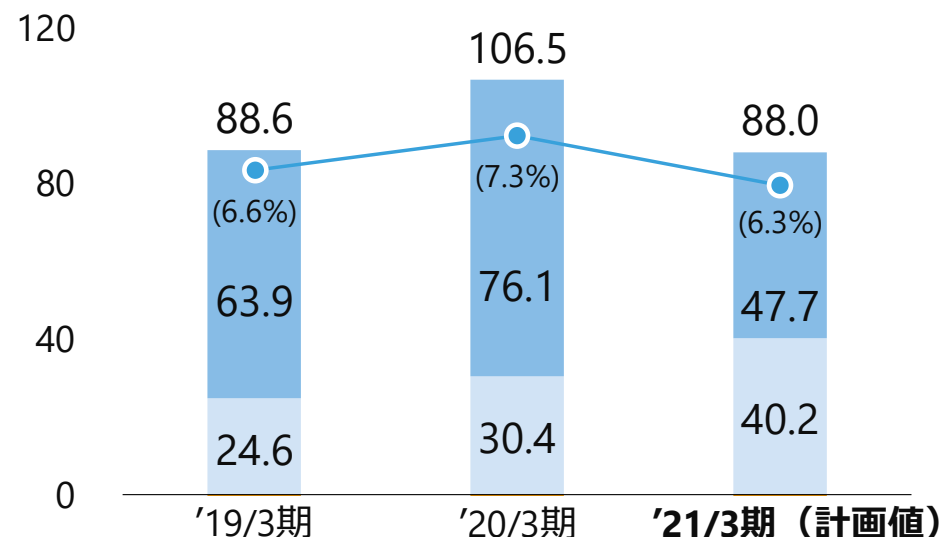
経常利益（率）（億円）

上期 下期



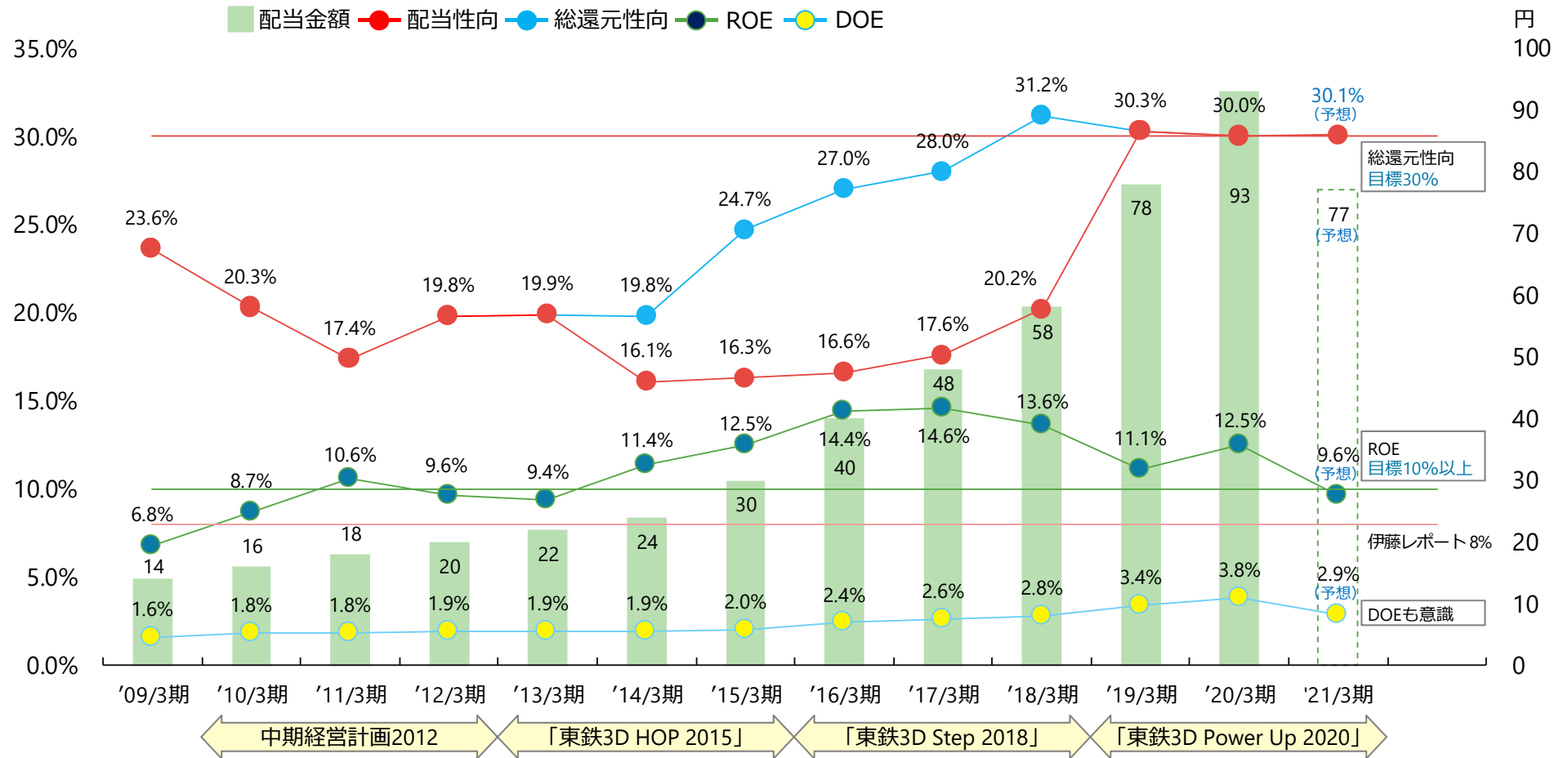
当期純利益（率）（億円）

上期 下期





配当金額・配当性向・総還元性向・ROE・DOEの推移

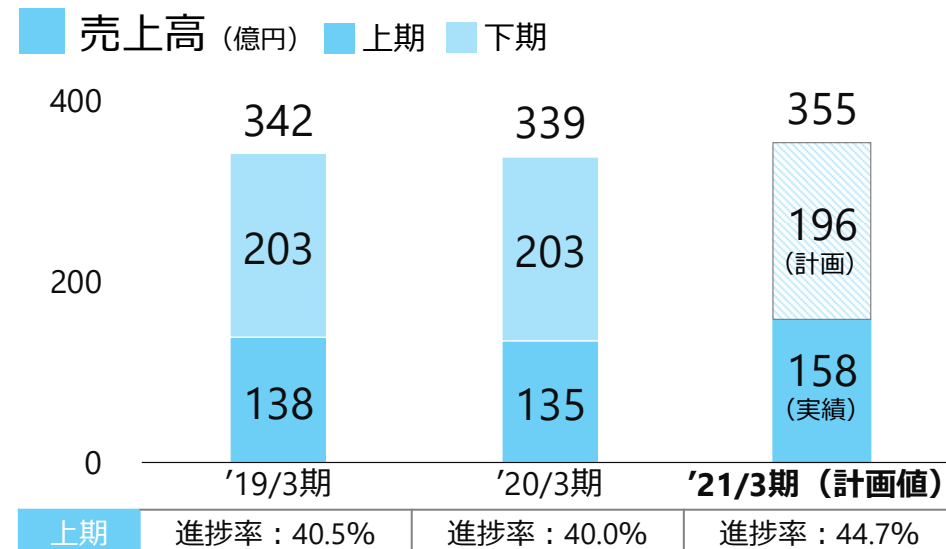
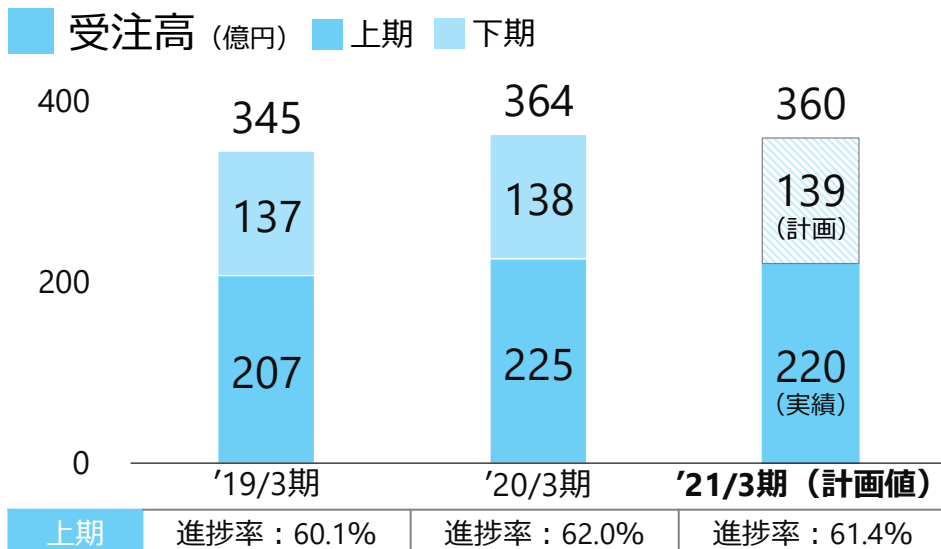


	'09/3期	'10/3期	'11/3期	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期	'17/3期	'18/3期	'19/3期	'20/3期	'21/3期
配当金額 (うち中間配)	14円	16円	18円	20円	22円	24円	30円	40円 (16円)	48円 (21円)	58円 (25円)	78円 (30円)	93円 (40円)	77円 (予想) (38円)
配当性向	23.6%	20.3%	17.4%	19.8%	19.9%	16.1%	16.3%	16.6%	17.6%	20.2%	30.3%	30.0%	30.1% (予想)
総還元性向	23.6%	20.3%	17.4%	19.8%	19.9%	19.8%	24.7%	27.0%	28.0%	31.2%	30.3%	30.0%	30.1% (予想)
自己株式取得	—	—	—	—	—	10万株	20万株	30万株	30万株	31万株	—		



IV.事業部門別業況（連結）

IV.事業部門別業況（連結）線路部門

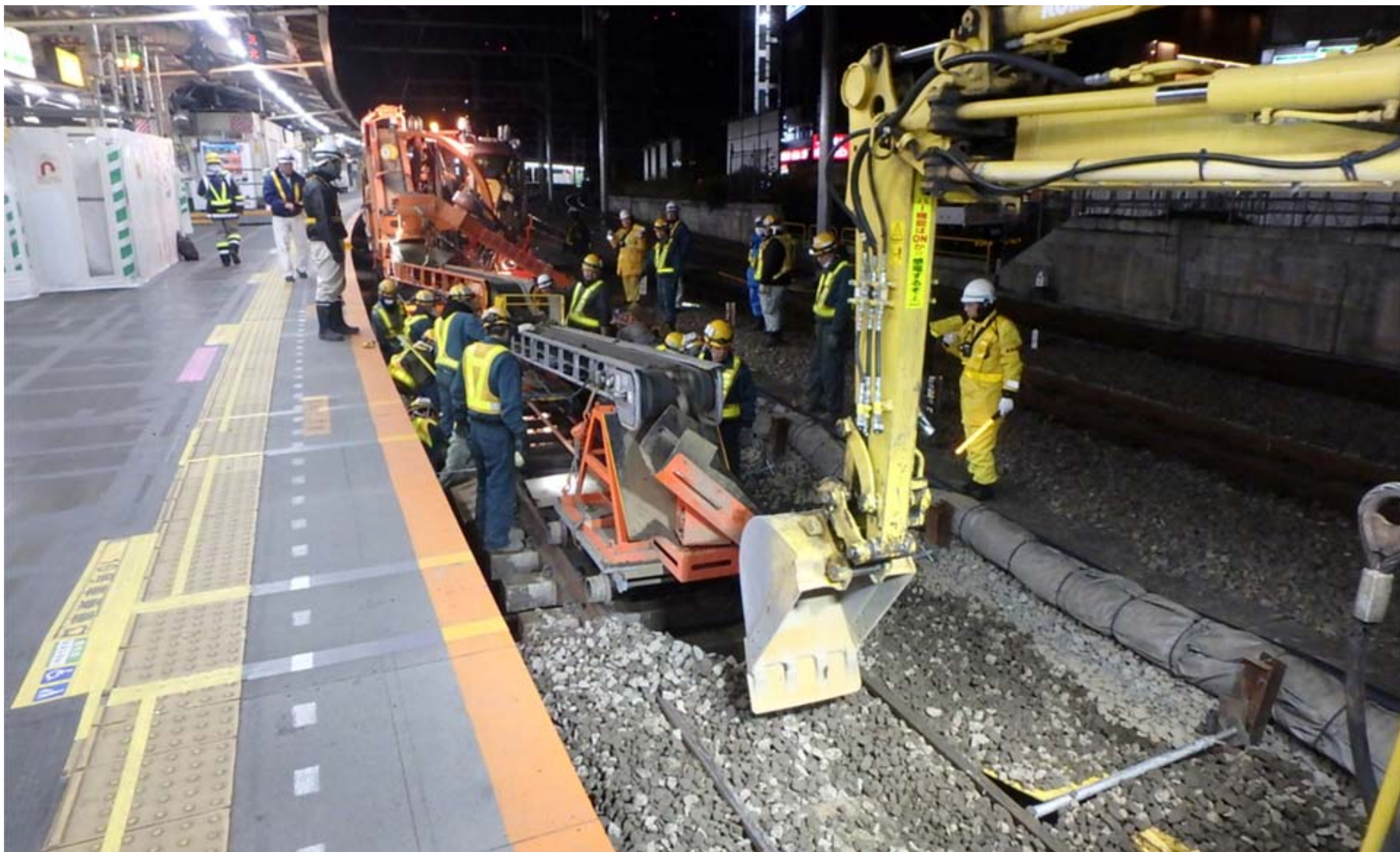


'21/3上期実績

JR東日本	高輪ゲートウェイ駅周辺再開発に伴う軌道移設工事	(JR東日本)	継続受注	
	(東北本線) 大宮～土呂間 盆栽踏切拡幅工事	(JR東日本)	新規受注	
	台風19号災害復旧工事	(JR東日本)	施工中	
	新幹線レール交換システム (REXS)	(JR東日本)	稼働中	Y軸・Z軸
	武蔵小金井車両基地整備工事 (軌道)	(JR東日本)	施工中	Y軸
	飯田橋駅改良軌道工事	(JR東日本)	継続受注	
公共機関	(都電荒川線) 向原～東池袋四丁目間軌道移設工事	(東京都交通局)	施工中	X軸
	(横浜市営地下鉄) 桜木町～高島町間軌道改良工事	(横浜市交通局)	施工中	X軸
	北陸新幹線レール敷設工事 (小松軌道工区)	(鉄道・運輸機構)	施工中	X軸
	相鉄・東急直通線 羽沢軌道敷設工事	(鉄道・運輸機構)	新規受注	X軸
その他私鉄	道床改良工事	(上信電鉄)	新規受注	X軸
	(真岡線) 久下田駅～寺内駅間 第三石島踏切拡幅工事	(真岡鐵道)	新規受注	X軸
	(真岡線) 七井駅～多田羅駅間 第二多田羅街道踏切拡幅工事	(真岡鐵道)	新規受注	X軸

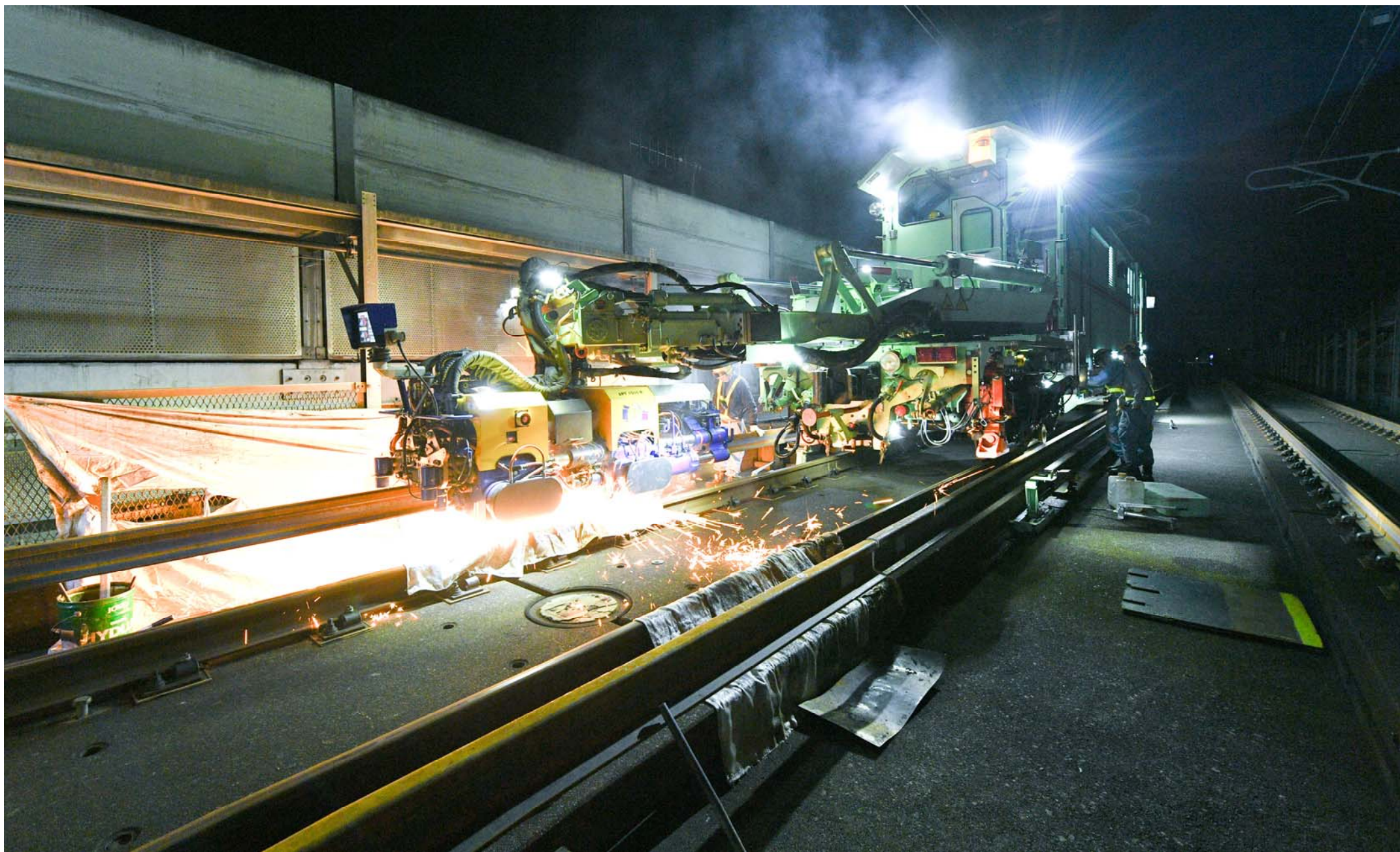


飯田橋駅（JR中央・総武線）新ホーム移設に伴う軌道低下工事





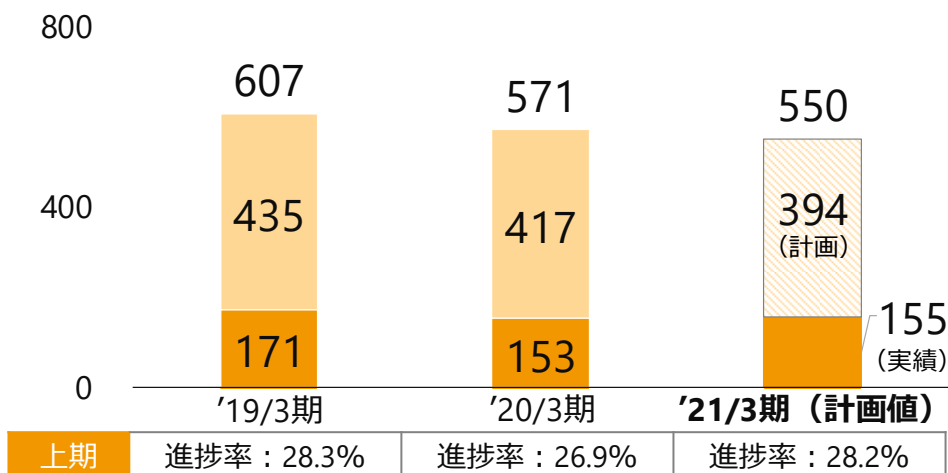
新幹線レール交換システム（REXS）



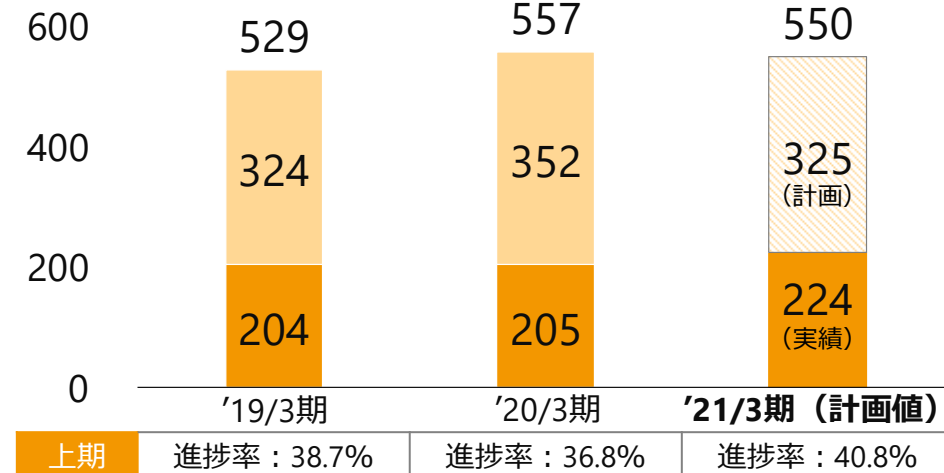
IV.事業部門別業況（連結） 土木部門



受注高（億円） 上期 下期



売上高（億円） 上期 下期



'21/3上期実績

鉄道工事	首都直下地震対策関連工事（第一桜川橋りょう他）		(JR東日本)	継続受注	
	ホームドア新設工事 受注5駅		(JR東日本)	継続受注	
	総合研修センター構内実物大試験設備構築工事		(JR東日本)	施工中	Y軸
	台風19号 災害復旧	(JR中央本線) 四方津～梁川間 新倉第三トンネル土砂崩壊	(JR東日本)	完工	Y軸
		(JR吾妻線) 矢倉～岩島間、袋倉～大前間 土砂崩壊		完工	Y軸
		(JR水郡線) 袋田～常陸大子間 第六久慈川橋梁流失		施工中	Y軸
		(JR八高線) 群馬藤岡～丹壮間 神流川橋脚傾斜		完工	Y軸
	中央快速線グリーン車導入武蔵小金井他改修工事		(JR東日本)	施工中	Y軸
一般工事	新幹線トンネル工事（九州・北陸・北海道）		(鉄道・運輸機構)	施工中	X軸・Y軸
	リアス線第二赤崎橋梁改築工事		(三陸鉄道)	新規受注	X軸
	三沢十和田線橋梁架替（古間木橋）工事		(青森県)	施工中	
	小松橋補修工事		(東京都)	施工中	X軸
	南気仙沼雨水幹線函渠築造工事		(宮城県)	施工中	X軸



JR只見線 豪雨災害復旧工事





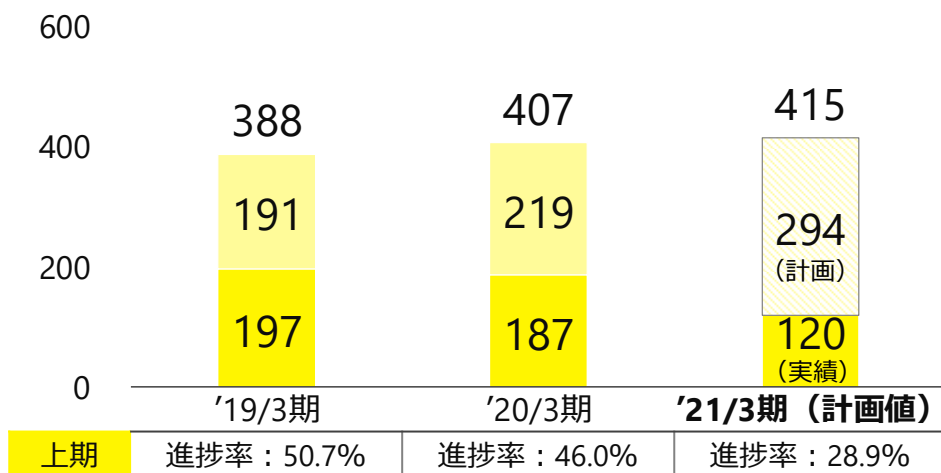
常磐自動車道吉田橋こ線橋（JR常磐線浜吉田～亘理間）新設工事



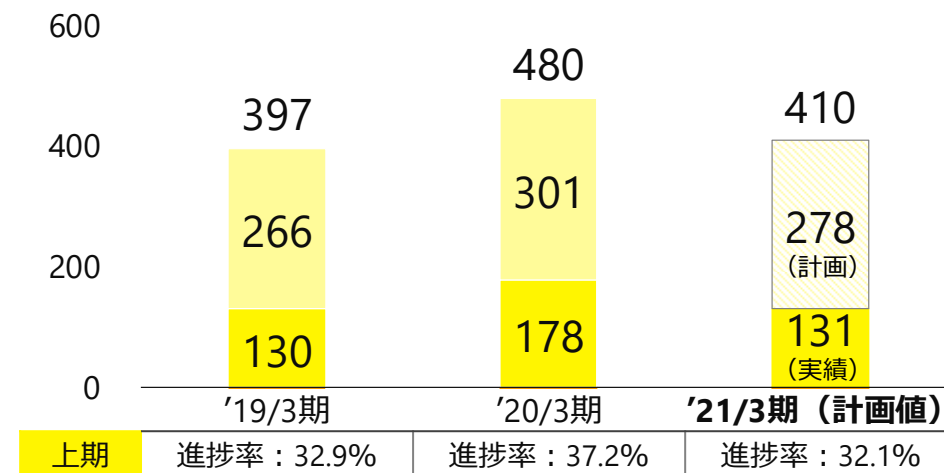
IV.事業部門別業況（連結）建築部門



■ 受注高（億円） ■ 上期 ■ 下期



■ 売上高（億円） ■ 上期 ■ 下期



'21/3上期実績

鉄道工事	駅舎改良工事（新大久保・上総一ノ宮・山梨市・双葉・稲田堤・内原）	（JR東日本）	継続受注	
	中央快速線グリーン車導入吉祥寺他上家改修工事	（JR東日本）	施工中	
	八潮高架下学童施設新築工事	（首都圏新都市鉄道）	新規受注	
	（伊奈線）東宮原駅構内旅客便所建設工事	（埼玉新都市交通）	新規受注	
一般工事（住宅）	（仮称）H：Ⅱマンション新築工事	（フォース）	完工	X軸
	（仮称）中野坂上計画新築工事	（積水ハウス）	施工中	X軸
	（仮称）朝霞本町2丁目計画新築工事	（日神不動産）	施工中	X軸
	（仮称）原町田収益マンション計画新築工事	（トーセイ）	新規受注	X軸
一般工事（非住宅）	日比谷OKUROJI新築工事	（ジェイアール東日本都市開発）	完工	
	カレッジコート宮崎台（学生寮）新築工事	（大成有楽不動産）	施工中	X軸
	関内駅北口駅前歩行者広場屋根新設工事	（横浜市）	新規受注	X軸
	明治記念大磯邸園整備工事	（関東地方整備局）	新規受注	X軸
	いわき駅南口ホテル新設先行工事	（JR東日本）	新規受注	



上総一ノ宮駅（JR外房線）リニューアル工事





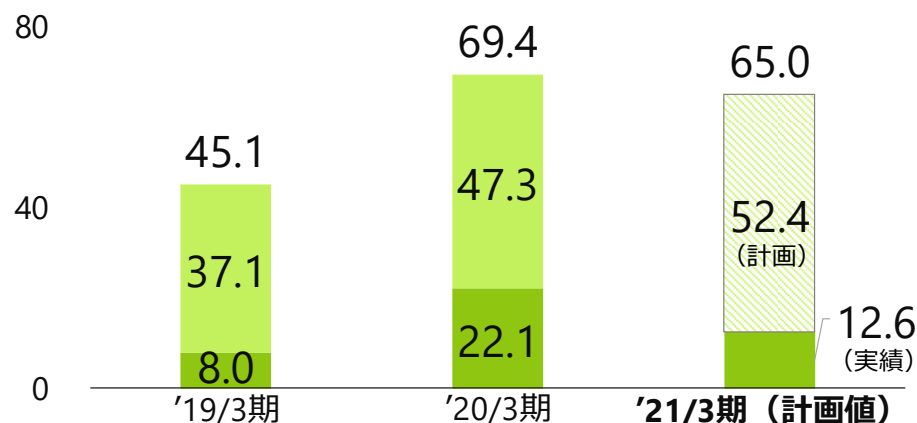
内原駅（JR常磐線）南北自由通路・橋上駅舎化工事



IV.事業部門別業況（連結）環境部門



■売上高（億円） ■上期 ■下期



	'19/3期	'20/3期	'21/3期 (計画値)
駅改良（エコステ）※	—	3.0	0
緑化事業※	21.5	20.3	32.6
太陽光発電関連事業	0.6	0.6	0.6
砕石RC事業	1.1	2.0	1.8
アスベスト除去事業※	21.8	40.0	30.0
その他（水処理等）	0.1	3.5	0
売上高合計	45.1	69.4	65.0

※一部は建築事業にも計上

【'21／3上期実績】

緑化事業	品川信号技セ事務所新設	(JR東日本)	完工	X軸
	TEMS東京支店ビル改修	(東日本電気エンジニアリング)	受注	X軸
	機械設備技術センター(仮称)ほか1棟新築その他工事	(JR東日本)	受注	X軸
	東所沢駅リニューアルに伴う壁面緑化工事	(JR東日本)	完工	X軸
太陽光発電関連事業	蓮田、鹿島ソーラーステーション発電 「TOTETSU蓮田ソーラーステーション」 (発電出力：約162.2kw) 「TOTETSU鹿島ソーラーステーション」 (発電出力：約1,372kw)	(自社発電)	継続発電中	Y軸
砕石RC事業	JR東日本省力化軌道工事など		継続中	X軸
アスベスト除去事業	既存建築物の改修・解体など		継続中	X軸
その他環境事業	台東区微細ミスト保守点検管理業務委託	(台東区)	受注	X軸・Y軸
	暑熱対策「木陰のトンネル」2020年度植栽変更工事	(国交省、横浜市)	継続	X軸・Y軸



東所沢駅（JR武蔵野線）リニューアルに伴う壁面緑化工事





トーセイホテル ココネ上野御徒町緑化工事



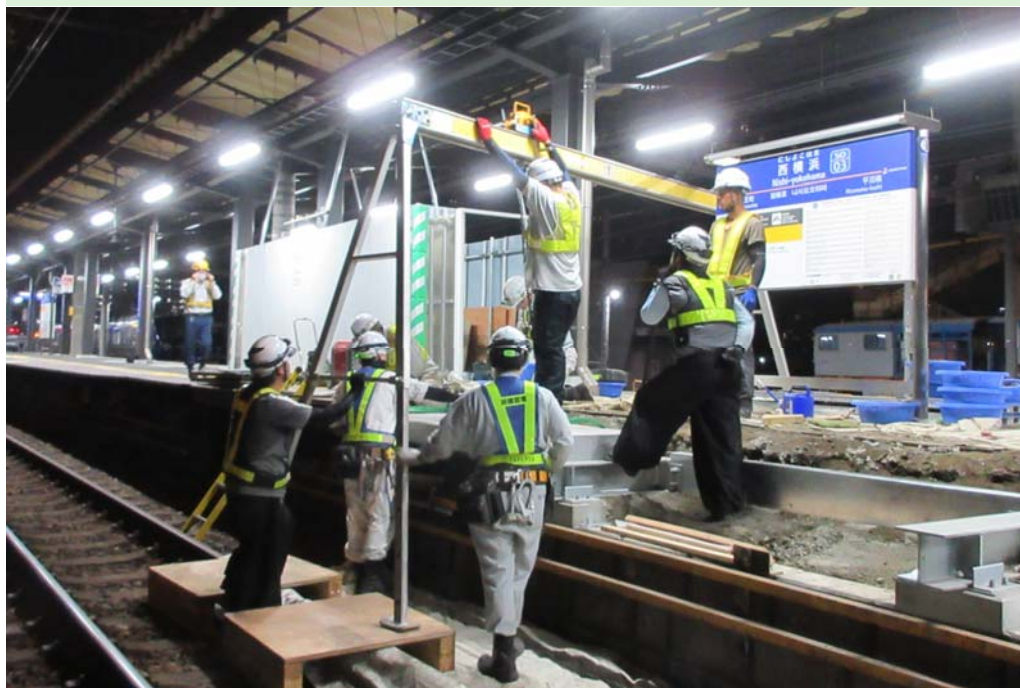


V.中計『東鉄3D Power Up 2021』

ホームドア用軌陸式門型クレーン

- 門型クレーンを搭載した軌陸車を開発し、一台でPC板の運搬・敷設を同時に行うことが可能となった。
- 6～8人の人員が必要な山越器による作業と比較し、4人編成で安全・効率的に敷設作業が可能。

(従来) 山越器



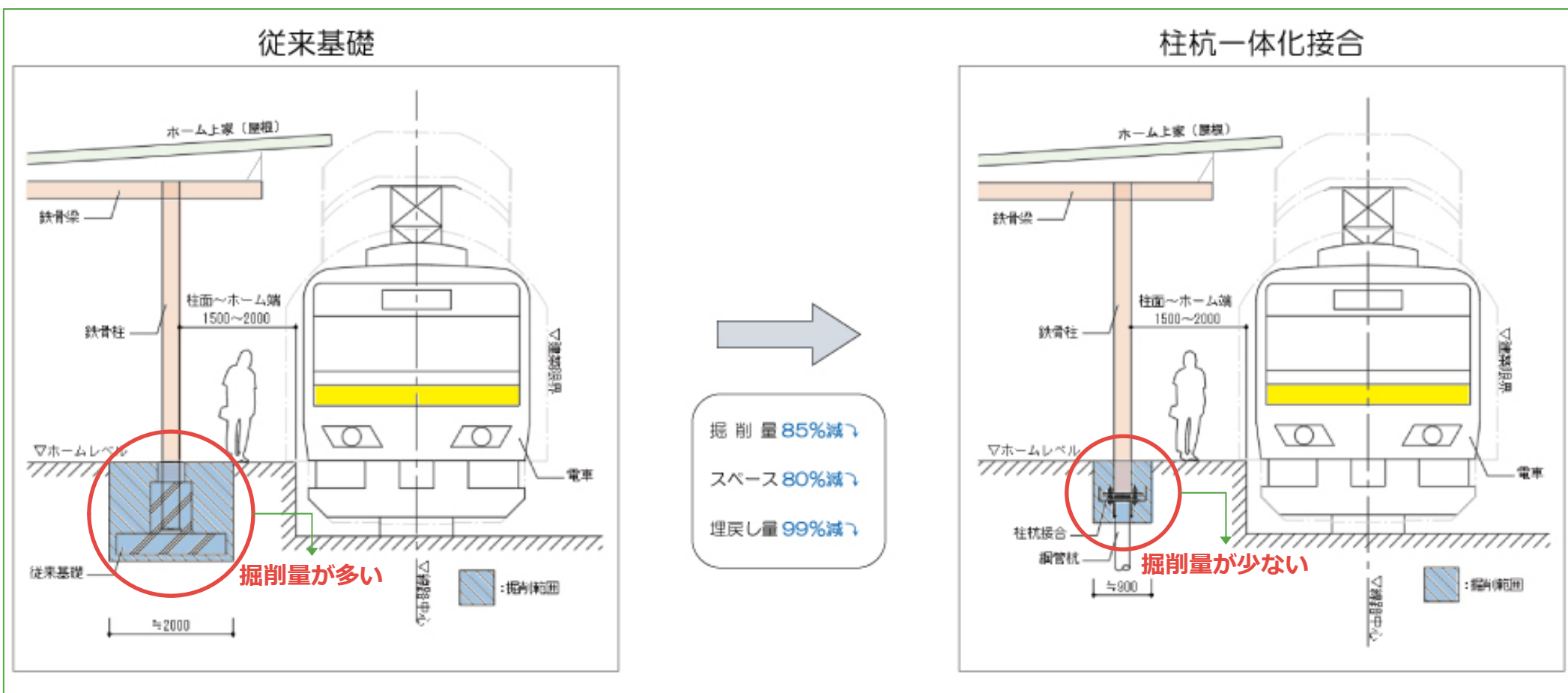
軌陸式門型クレーン



駅ホーム上家（屋根）基礎のコンパクト化

ホーム屋根の修繕や増設工事において、屋根の柱と杭を一体化することで基礎部の掘削量を減らし、作業時間やコストの削減を実現。

ホーム上家従来基礎と柱杭一体化接合のイメージ



小型突き固め機械（開発中）

- 小型突き固め機械を軌陸車に搭載することで、作業現場付近まで道路を走行して移動し、踏切等から線路に載線することが可能。
- 大型保守用車やバックホーと違い柔軟な運用がしやすく、保守基地や回送用のトラックが不要。

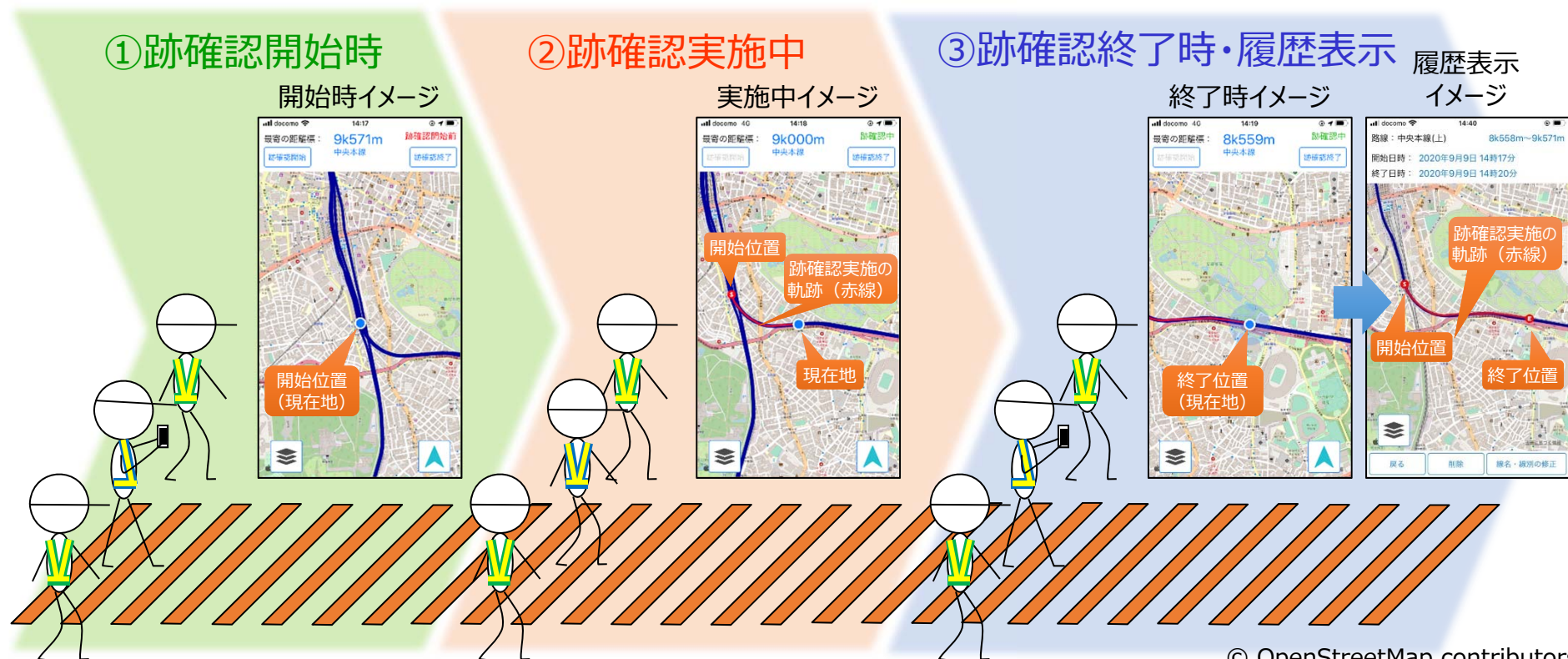




跡確認アプリ

- 軌道工事では、作業終了後に工具などの残置物がないかの確認が必要（安全ルール）。
- スマートフォンのGPS機能を利用した跡確認アプリでは、跡確認を行うべき区間や実施時刻、軌跡などを確実に記録するとともに、過去の跡確認実施内容を参照することが可能。

使用イメージ



© OpenStreetMap contributors

線路保守作業終了後、
跡確認アプリを起動する

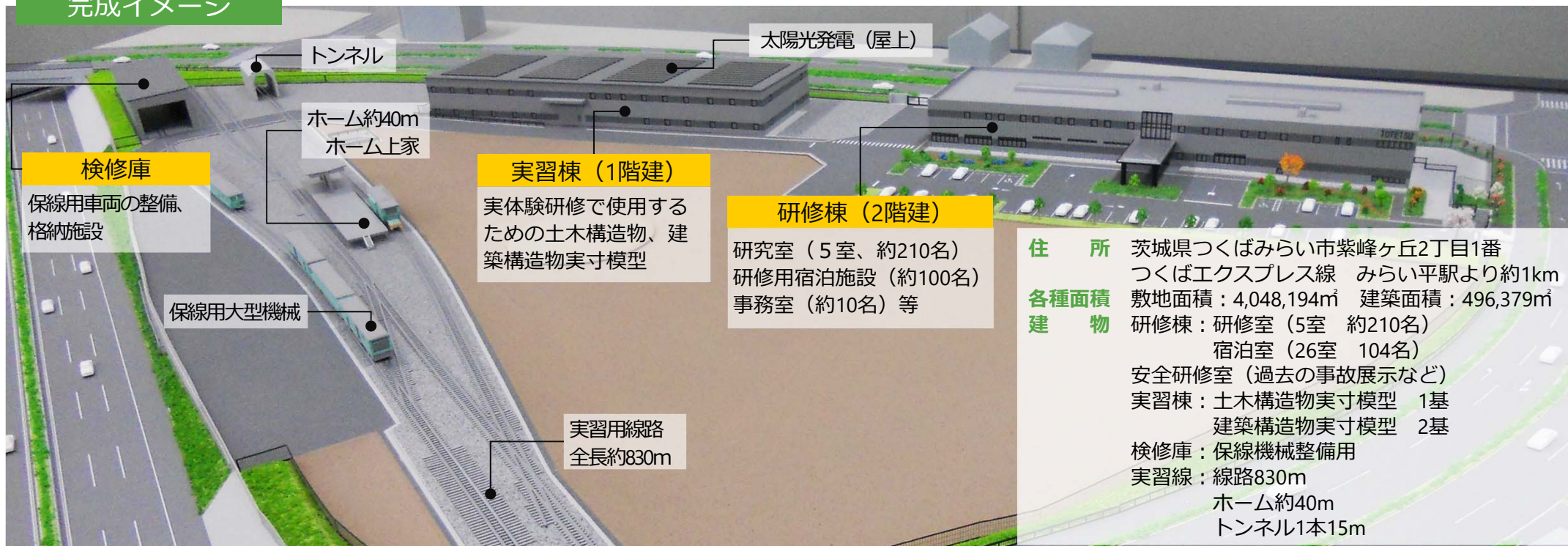
線路上に残置物がないか
確認（跡確認）を行う

確認したルートがスマホに赤で表示され、
内容が記録される

東鉄総合研修センター

「東鉄総合研修センター」は、現在稼働中の東鉄研修センター（東京都江戸川区）で不足している実体験型設備を備えた研修施設を整備し、社員教育の体制を充実させることを目的に建設中。

完成イメージ



研修室



実習棟



カフェレストラン





VI.トピックス



大型プロジェクト通期見通し

(単位：億円)		'20/3期 実績		'21/3期 通期見通し	
		受注高	完工高	受注高	完工高
首都直下 地震対策	第2期	90 (30)	94 (36)	30 (13)	45 (23)
	第3期	40 (2)	29 (8)	25 (20)	50 (21)
ホームドア整備		84 (18)	59 (18)	40 (13)	50 (30)
中央線12両化		30 (7)	13 (4)	15 (3)	20 (6)

※ () 内の数値は上期実績

首都直下地震対策

第2期工事

- '13/3期から10年間（総額3,000億円規模）で首都圏鉄道インフラの耐震補強対策を推進
- 前半の約5年間を重点期間とし、約8割の工事を完了済み
- 当社実績は、'20/3期までに受注1,253億円、完工1,180億円

第3期工事

- '18/3期から10年間／総額3,000億円規模が見込まれる
- JR設備投資の抑制により施工ペースは緩やかになる予想
- これまでの当社施工実績をもとに、第2期と同規模の受注を目指す

ホームドア整備

- 2032年度末までに東京圏在来線の主要路線330駅にホームドアを整備
- 2020年9月末時点でのJR発注98駅のうち、当社は51駅受注（シェア52%）
- 施工ペースは更に早まると予想
- 工法開発やスマートホームドア®の施工など、コストダウンや工期短縮にも取り組む

中央線12両化

- 中央快速線（東京～大月間）、青梅線（立川～青梅間）にグリーン車を2両増結（2023年度末にサービス開始予定）
- グリーン車運行区間の全44駅、および車両基地等において、運行に必要な駅改良（ホーム延伸・ホーム屋根延長など）、線路改良工事等
- 車内トイレ設置に必要な車両基地等の改修



<JR東日本からの受注環境など>

短期的

- 今年度下期から来年度にかけて、厳しい状況が続くものと予想。
- 案件の計画見直しや先送りによる工事ボリュームの減少。
- 暫定的なコストダウン要請による、一過性の利益率低下も懸念。

中長期的

- ホームドア整備など、安全対策に関する工事は、スケジュール感に変更なし。
- 中央線12両化や新幹線大規模改修プロジェクト、羽田アクセス線などの大型プロジェクトのスケジュール感も変更はないものと見込まれる。

<当社としての対応>

ピンチをチャンスに（コロナ禍を成長機会に）

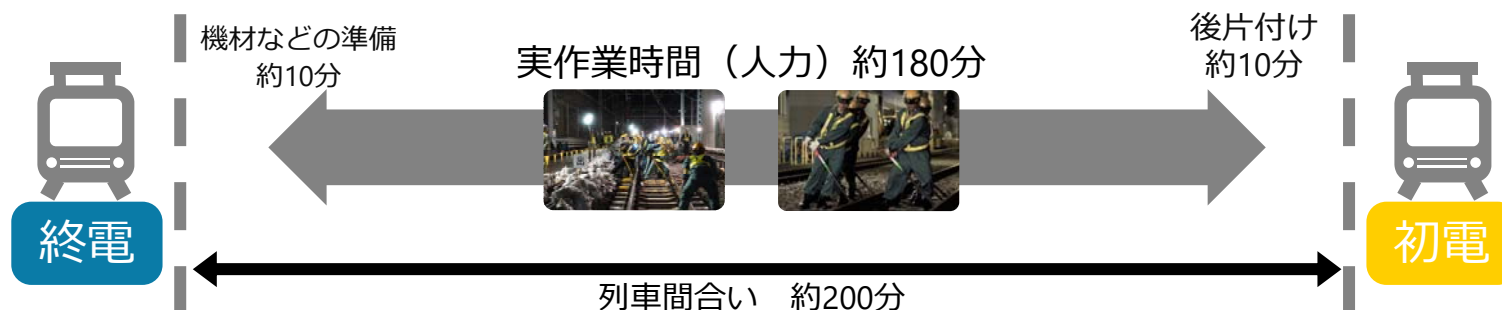
- 終電時刻の繰り上げに伴う夜間作業時間の間合い拡大（2021年春以降）への対応（作業の機械化等、施工能率向上や労力軽減に寄与する保守体制への移行）
- 「Power Up Project」での各種技術開発や工法開発による生産性向上。
- 協力会社とのパートナーシップ強化による施工キャパシティ向上。
- 人材育成の強化・再構築、女性活躍の推進



保守作業の時間拡大による効果（イメージ）

従来

- 人力による作業



機械化による 労力軽減

- 大型機械の移動などのため実作業時間が減少



初終電 見直し後

- 作業時間を拡大
施工効率を向上





ご視聴ありがとうございました

免責事項

本資料は、当社の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。

お問合せ先：東鉄工業株式会社 経営企画本部 広報・IR部

新妻 誠 横田 大輔 伊藤 厚 塩見 昂明

TEL：03-5369-7611

<https://www.totetsu.co.jp>